# 『おてら na マステ』の説明書

## 【遊び方　– HOW TO PLAY –】

1）仏教的あそびツール『おてら na マステ』は 1 人でも複数人でも遊んでいただくことができます。
まずは、『おてら na マステ』のマスキングテープ（３種類）と鳳凰（ほうおう）ボードをお手元に用意します。

2）鳳凰ボードに描かれている大きな鳥（鳳凰）の尾の左右２本ずつのガイド線上を始め（右図カラー部分参照）、鳳凰の周りなどに、マスキングテープをちぎって貼っていきます。

3）『おてら na マステ』の３種類のマスキングテープと一緒に、お好みに応じてお手持ちのマステや折り紙、ラインストーンや糸などを使用していただくこともできます。

4）「どこに貼ろうかな？ここかな？あ、間違えた！」となっても大丈夫。鳳凰ボードにはマスキングテープを剥がしやすい加工がされているので、何度でも貼り直してください。

5）自由に鳳凰ボードを彩っていただいたら、世界にひとつだけの作品が完成！！
もし作品のお写真を撮影されましたら、是非、右記 google form（QR コード参照、https://forms.gle/6Jnar99N1KYstZ9BA）よりお送りください。
いろいろな作品にであうことができたら、HIROMARU PROJECT メンバー一同、とてもとても喜びます！

完成したボードは、飾ることもよし、マスキングテープの全部、または一部を剥がして再度彩るもよし。自由にお楽しみください。

＜裏面につづきます＞

## 【『おてら na マステ』豆知識】

『おてら na マステ』に関する豆知識を紹介します。遊んでいる方、このツールを紹介してくれた方、一緒に遊んでいる方などなど、是非皆さんで共有してみてください♪

＜そもそも、マスキングテープって？＞

＊素材は、和紙！

のりやはさみなどを必要とせず、子どもから大人まで簡単に扱うことができるマスキングテープは、日本で昔から作られ使われてきた和紙が素材となっています。手触りやちぎれ方などにも是非注目してください。

＊「見方の転換」を示す存在

マスキングテープはもともと建築現場などで意図しないところへの「塗り」を防ぐために用いられてきました。しかし、貼って剥がせる・和紙特有の透け感があるといった特性が注目されるようになり、現在では様々な色や形のものが販売されています。

無くてはならないものとはいえ、脇役的な存在であり道具として使われ捨てられてしまっていたなかで、見方の変化によって新たな意味付けがなされたマスキングテープ。見方の転換、柔軟な発想、あらゆるものに様々な意味が見出せるといったことも、マスキングテープに触れるなかで共有してもらえたら嬉しく思います。

＜『おてら na マステ』のマスキングテープについて＞

（※『おてら na マステ』が、仏さまや仏さまと自分とのつながりに思いを馳せてみるきっかけに少しでもなりましたら幸いです。）

＊お内陣と外陣

色々あったほうが楽しいのでは？と、３種類のマスキングテープを製作しましたが、いずれのデザインも本堂の外陣（げじん）の天井のお飾りに由来しています。外陣とは、仏さまをご安置してお浄土を表しているお内陣（おないじん）に対して、私たちが一緒になってお勤めをしたりご法話を聴いたりする空間です。ちなみにですが、広い外陣は浄土真宗の本堂の特徴の１つです。

＊プレゼントマステの蓮について

プレゼントマステに金色の箔で描かれているのは白い蓮の花です。仏さまのおはたらきを表すとともに、仏さまの教えに出遇い喜んでおられる人々のことも表す白い蓮は、仏教で大切にされている花です。

＊鳳凰ボードの「鳳凰（ほうおう）」って？

鳳凰は鳥類の長であり、「人間界に姿を現すのは天下泰平の時のみ」とされる想像上の鳥です。古墳時代に中国から日本へと伝わり、法隆寺を始め様々な寺社仏閣で描かれたり彫られたりしています。獣類の長とされる麒麟（きりん）と対をなして表されることも多いようです。

浄土真宗の開祖である親鸞聖人の「鸞」の字は鳳凰の年老いた姿とも雛の姿とも言われており、「鸞」の親子のすがたは阿弥陀如来という仏さまのお慈悲のすがたとして説かれます。